



東京 2025 デフリンピック 競技大会

ソーシャルメディアガイドライン

一般財団法人全日本ろうあ連盟
デフリンピック派遣委員会

はじめに・・

本ガイドは、東京 2025 デフリンピックに出場する

- (1) 日本代表選手団員(以下「大会参加者」)
- (2) 競技団体
- (3) 大会参加者が勤務・所属する企業／

在学する学校(以下「所属先等」)

上記の皆さまに、東京 2025 デフリンピック競技大会および日本選手団の知的財産の順守、大会参加者が広告・宣伝活動を行うにあたり、気を付けていただきたい事項についてまとめています。

大会開催日:2025 年 11 月 15 日(金)～26 日(水)

<主な内容>

- アンブッシュマーケティングの防止はなぜ必要か
- デフリンピックの知的財産について
- 大会期間中の広告・宣伝活動について
- 大会参加者等が配信する際のルールについて
- 競技結果の情報発信について
- 大会後の写真の取り扱いについて

アンブッシュマーケティングの防止 について

ソーシャルメディアとは・・

ソーシャルメディアとはユーザーにより作成された内容を創出、交換することのできるインターネット・ベースのアプリケーション

SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)

LINE(ライン)のタイムライン・Facebook(フェイスブック)・X(エックス)・Instagram(インスタグラム)・YouTube(ユーチューブ)・TikTok(ティックトック)等

利用者各人を表現する(通常個人プロフィール)、または利用者所有のリンク先など多種多様な追加サービスを含むオンラインサービス、コンピューターシステムおよびサイトのことである。

●アンブッシュマーケティングの防止はなぜ必要か

デフリンピックの知的財産権を侵害しないように！！

デフリンピックに関する主な知的財産には、デフリンピックシンボル、大会エンブレム、大会名称、大会マスコット、ピクトグラム、大会モットー、デフリンピックに関する用語、画像及び音声等があります。これらは知的財産として保護されていますので、自由に使用することはできません。

デフリンピック競技大会等に出場する日本代表選手団や日本代表選手に関する各種マークや呼称、肖像も知的財産となり、保護の対象になります。



デフリンピックロゴ



大会ロゴ・エンブレム



東京2025デフリンピック公式マスコットゆりーと

大会キャラクター

●大会期間中の広告・宣伝活動について

選手の個人スポンサー等による、東京 2025 デフリンピック大会期間中に選手の写真、名前、イメージ、スポーツパフォーマンスを使用した商業活動、広告活動宣伝活動はアンブッシュの恐れがあるためご注意ください！

【大会参加者(個人)が発信する場合】

●大会参加者が発信する際のルールについて

- ・個人の SNS で投稿する事が可能です。

SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)とは

インターネットを利用して誰でも手軽に情報を発信し、相互のやりとりができる双方向のメディアをいう。

代表的なものとして、ブログ、X、Facebook、Instagram等のSNS、YouTubeやTikTok、LINE等のメッセージアプリがあります。

デジタルメディアとは、ビデオ画像/静止画/音声/アニメーション GIF をさします。ライブストリーミングは不可。

- ① 投稿可能な時間や撮影可能場所は次頁をよく確認してください。
- ② 投稿内容は差別的/攻撃的/下品/誹謗中傷などの内容の発言やコメント、ジェスチャーその他行為を禁止されています。また、競技に関する抗議も固く禁じられています。
- ③ 知的財産を使用することは不可。ただし、撮影画像の一部(背景等)に映りこんでしまった場合は問題ありません。

WEB サイト記載/SNS

投稿してよい内容

- (1) 東京 2025 デフリンピック競技大会で自分自身が経験したことについて、個人的な感想や自分のパフォーマンスについて書くことは問題ありません
- (2) 文章の一部に「東京 2025 デフリンピック競技大会」という言葉を使うこと

【例】

- ① メダル獲得できてうれしい！
- ② 今までの練習の成果を活かして、みんなの期待に応えたい
- ③ 夢の舞台のデフリンピックに参加できてうれしい！
- ④ 現地スタッフの人たちがとてもあたたかくて親切
- ⑤ 次回のデフリンピックがんばります
- ⑥ デフリンピックの開会式はすばらしかった
- ⑦ デフリンピック競技大会は世界の一流のデフアスリートが競い合う大会だ！負けずに世界と戦うぞ！



投稿してはいけない内容

- (1) 企業・団体や商品のPRにつながる記載
- (2) 日本選手団オフィシャルパートナーやオフィシャルサプライヤ、オフィシャルメイトへの中傷または批判につながる記載
- (3) 他の参加者や組織の個人情報、秘密事項
- (4) 宿泊ホテルや施設のセキュリティー
- (5) 他のアスリートのプライベートな情報をシェアすることも厳禁です
- (6) 撮影した動画に他の人が映っている場合、本人の許可無くあらゆる媒体で公表することは禁止
- (7) 大会にふさわしくないもの(他者や他の組織の批判・誹謗・中傷)
- (8) 他者を不快にさせるもの(差別的、攻撃的、ヘイト表現、敬意や品位を欠く、性的に露骨なもの)
- (9) 政治的、宗教的、人種的プロパガンダ的な内容を含むもの

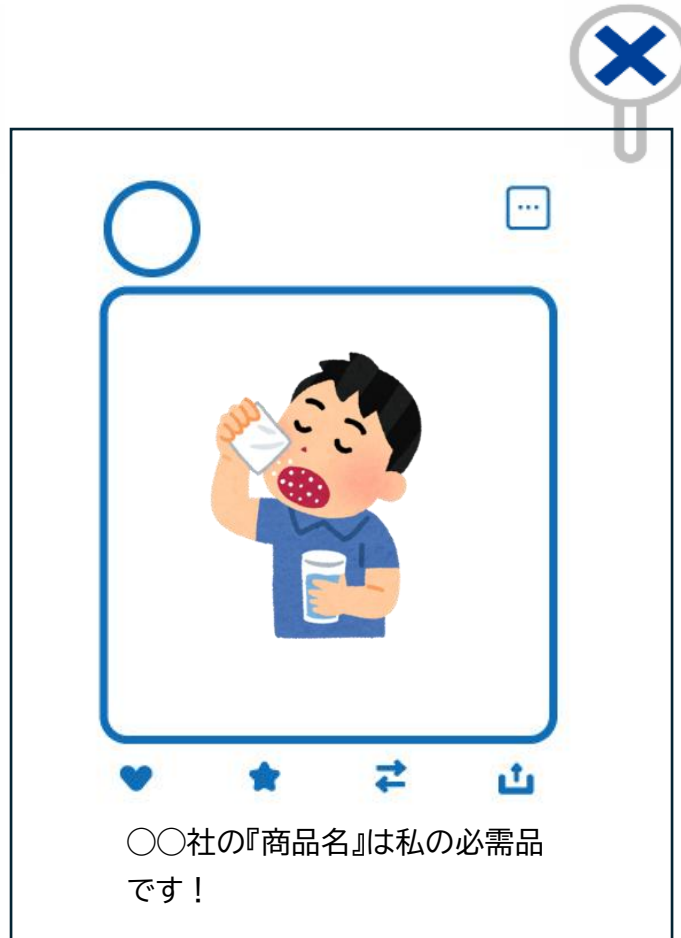
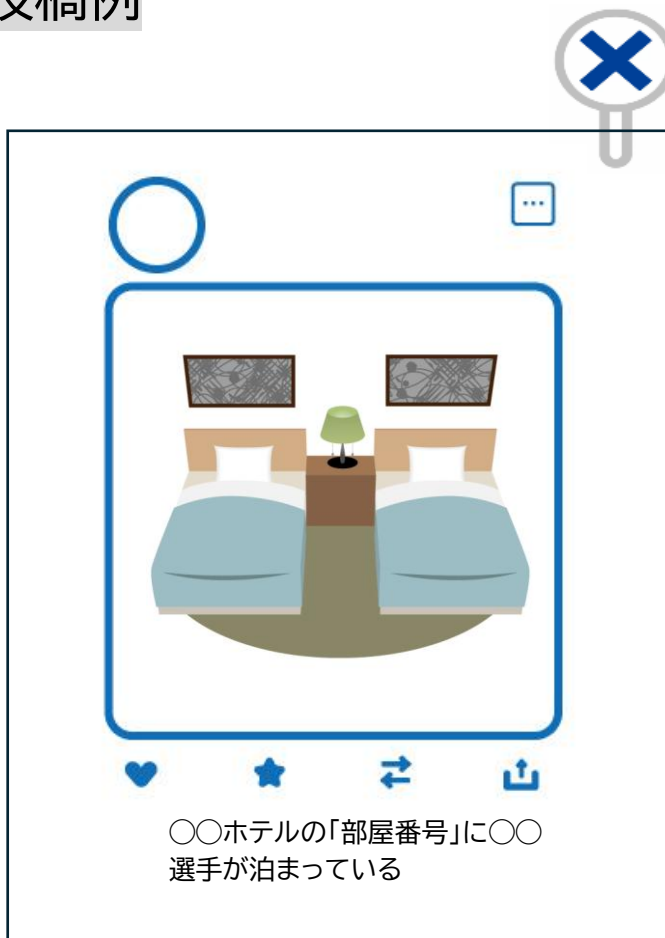
【例】

- ① ○○(商品名)のおかげで疲労回復した
- ② ○○(企業名)のおかげで競技に専念できた
- ③ ○○社がもっと良い商品をくれれば…
- ④ ○○社の『商品名』は私の必需品です！
- ⑤ ○○ホテルの「部屋番号」に○○選手が泊まっている
- ⑥ ○○選手は昨日足を痛めたので、マッサージを受けました
- ⑦ 明日のスタメンからはずされた
- ⑧ ○△□会場の地下は誰もいないから自由に入れるよ
- ⑨ ○○国は人柄が荒っぽい、デモなんてやめたらいいのに
- ⑩ あの審判のジャッジは納得できない
- ⑪ ○○コーチの指示はおかしい
- ⑫ ○○選手のプレイは××だ

※選手自身が SNS で投稿することでそうしたコメントを誘発することもありますし、日本選手団、競技団、選手自身に直接誹謗中傷の声が届いてしまうことにもなります。



投稿例



【競技団体が発信する場合】

WEB サイト記載/SNS

記者会見(内定、代表決定)

競技団体のみが実施できます。ただし、競技団体スポンサー等の広告や宣伝活動にあたる表現・表示は認められませんのでご注意ください。

- 競技団体名や競技団体ロゴのみ掲載のバックボードスポンサーロゴの入っていないチームウェア
- 個人スポンサー等に伝える簡素な感謝メッセージをリポスト、シェアすることは可能
- × 商業利用禁止
- × 日本代表選手団のユニフォームまたは競技団体のスポンサーロゴのあるユニフォームの着用
- × バックボード等のロゴマーク掲出は主催者のみ

競技結果の情報発信について

各自の競技に限り、リアルタイムでの結果情報発信はしても構いません。

ただし、公式結果と相違が出る場合がありますので、各競技団体で責任を持ち、発信の際は十分にご注意ください。自分の競技以外の結果情報発信はしてはいけません。また、マナーは必ず守って下さい。

【投稿してはいけない内容】

- ・他の参加者や組織の個人情報や秘密事項
- ・他者や他の組織の批判・誹謗・中傷

【企業／在学する学校が発信する場合】

東京 2025 デフリンピックに関連した WEB サイト記載/SNS

所属先及び個人スポンサー等は、選手の出場決定(内定)や競技成績に関するお祝い横断幕を掲出することができます。

《掲出場所》

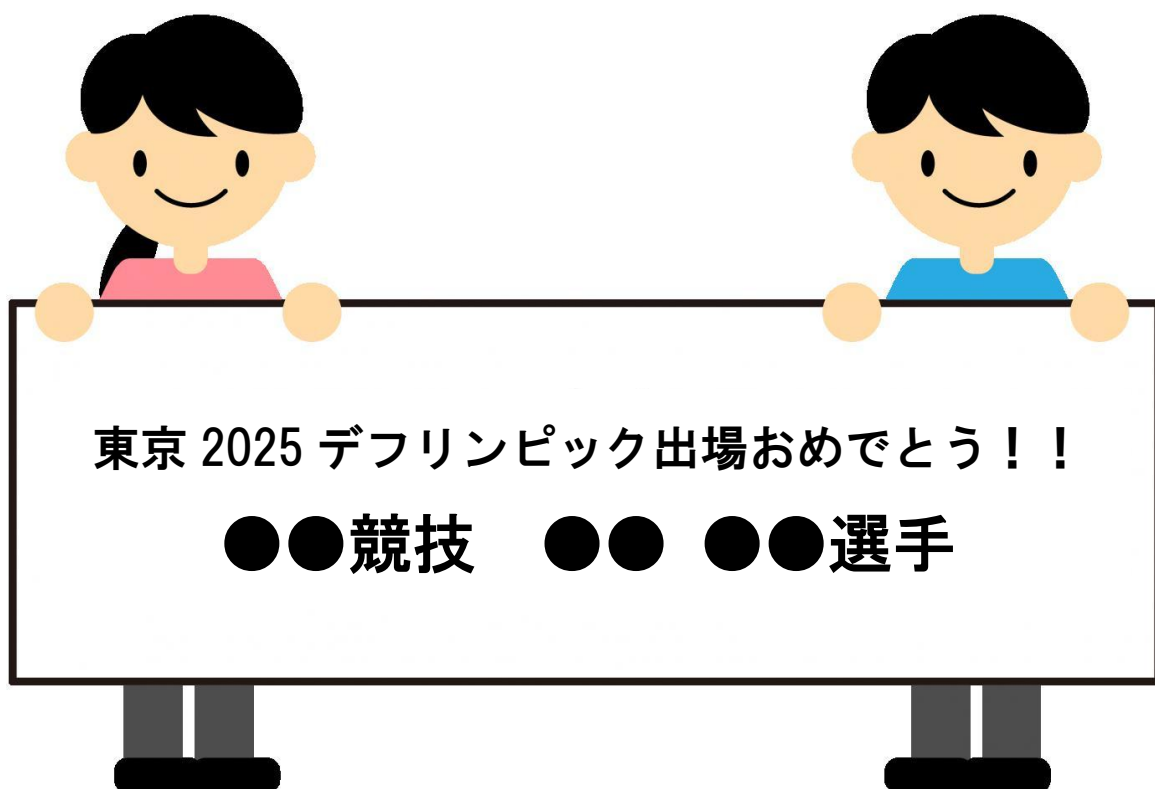
- 所属先、個人スポンサーは敷地内のみ
- × 店舗や第三者の目に触れる場所は不可

《掲出内容》

- ・表現は事実と祝辞のみ

【例】

- 「東京 2025 デフリンピック出場おめでとう！！ ●●競技 ●●選手」
- × 企業、団体名称(ロゴマーク含む)の記載は不可



全日本ろうあ連盟スポーツ委員会（以下、スポーツ委員会）における
【内定】と【決定】について

【内定】の場合

各競技団体内で大会へ出場する選手を推薦することです。この段階では、スポーツ委員会内での承認(決定)がまだされておられません。

掲載される場合は、以下の例文をご参考になしてください。

- 競技団体■■■は、東京 2025 デフリンピック出場について、●●選手をスポーツ委員会に候補案として提出いたしました
- スポーツ委員会が、●●選手の東京 2025 デフリンピック内定をホームページで発表いたしました

【決定】の場合

スポーツ委員会が日本代表選手として発表した段階で、東京 2025 デフリンピックへの出場が「確定」となります。

掲載する場合は、以下の例文をご参考になしてください。

- 選手の東京 2025 デフリンピック出場が、確定(決定)しました
- ●●選手は、東京 2025 デフリンピックについて日本代表選手団に選出されました

競技大会期間中

競技会場におけるメディア活動について

メディア行為は禁止！！

大会期間中、メディアとして資格認定を受けた人以外は、会場や宿泊場所などで、記者・レポーター・カメラマンの他、いかなるメディアとしての活動をしてはいけません。

ソーシャルメディアへの動画投稿

撮影した動画に他の人が映っている場合、本人の許可無くあらゆる媒体で公表することは禁止。

広報担当からスタッフや選手の皆さまにお願い

日本選手団の広報担当は、各競技の試合の状況や選手達の活躍の様子等をホームページや SNS 等に配信するために重要な役目となっています。

広報担当は2人いますが、各競技をまわることは厳しいため、より早く競技に状況や結果を日本の皆さまにお知らせできるよう、各競技のスタッフや選手が投稿した競技の状況や様子、結果等を広報担当がピックアップして広く配信しますので御理解のほど御協力をよろしくお願いします。

撮影できる場所

【競技会場の場合】

スタンドからの撮影(競技、表彰)

【練習会場の場合】

スタンドからの撮影(日本選手を撮影)

※被写体が気分を害するような動画や写真は絶対に撮影しないこと

※他者が移っている場合は、必ず本人に許可を取ること



撮影できない場所

【競技会場の場合】

- ・競技区域からの撮影
- ・ウォームアップ区域(出入口、屋内)
- ・更衣室(出入口、屋内)
- ・招集所(出入口、屋内)



〈控室(コールルーム・コーチエリア・ウォームアップエリア等を含む)/ミックスゾーン/ドーピングコントロールエリア/メディカルエリアスポーツパフォーマンス/国歌斉唱/コイントス/表彰式〉

【宿泊先の場合】

- ・他国選手の居住区
- ・食堂(出入口、屋内) ・本部(出入口、屋内)
- ・アスレチックトレーナー室(設備など)

●競技結果の情報発信について

全競技の結果は、大会組織委員会の公式結果報告を受けたあと、「日本代表選手団公式サイト」に毎回掲載します。

競技団体サイトやブログなどにも、「日本代表選手団公式サイト」のリンクを貼って下さるようお願いいたします。

一般財団法人全日本ろうあ連盟 スポーツ委員会

FAX: 03-6302-1449 TEL: 03-6302-1430

E-Mail: jfd-sc@jfd.or.jp(受信専用)

